

新潟発!

健康ビジネス ∞ ベストプラクティス

平成23年3月

新潟県産業労働観光部産業振興課



健康ビジネス連峰政策

「健康・福祉・医療」のニーズに応じた
新潟県産業のイノベーション

「新潟発！健康ビジネス∞ベストプラクティス」 の選定について

選定趣旨

新潟県では、今後市場の大きな伸びが見込まれる健康・福祉・医療関連分野での付加価値の高いビジネスが県内から多数輩出されるよう、平成18年度より「健康・福祉・医療新産業ビジョン～健康ビジネス連峰政策～」を推進してきました。

第一ステージである平成18年度と19年度では、地域資源を活かした特色ある取組を発掘・支援しました。

その成果の一つとして、製造業や食品産業をはじめとする幅広い分野から、県内企業の皆様が健康ビジネスに参入する際の模範となる、創意工夫ある取組事例を平成20年に「三つ星ビジネスモデル」として27件選定しました。

平成20年度以降の第二ステージでは、県内健康ビジネスの市場拡大に向けた取組を進めています。

成果や将来性の観点から、有識者による県内健康ビジネスの再評価を行い、より付加価値の高いものに磨き上げる際の模範となる、市場訴求力が高い取組事例を「新潟発！健康ビジネス∞ベストプラクティス」として選定しました。

選定対象

下記のいずれにも該当するビジネスです。

- (1) 県内の中小企業や法人格を有する団体等が中心となり、複数の事業者が連携して取り組んだビジネス。
- (2) 平成18年度から22年度までの間に、国・県・市町村や公的支援機関の事業を活用し、健康関連商品※を開発・改良したビジネス。

※健康関連商品：健康関連機器や食品を始め、運動、観光、温泉等のサービスの提供等幅広く「健康（体に良い）」に資する商品。

選定方法

県内の中小企業者等が、国・県・市町村や公的支援機関と連携して取り組んだ健康ビジネスのうち、「売上状況」「話題性」「独自性」「競争力」「成長性」の観点から模範的と認められる事例を、有識者による評価を踏まえ、選定しました。

※商品自体ではなく、ビジネスモデルを推奨するものです。

⑥ 簡便に検査できるレジオネラ菌検出キットの開発

ものづくり

ビジネス
の特徴

従来よりも短時間で、かつ、簡便に測定できるレジオネラ菌検出キットを開発

模範的
戦略

- ◆従来の方法に革新をもたらす商品の開発
- ◆全国ネットワークを有する業界団体等と連携した販路構築

代表団体：新潟バイオリサーチパーク株式会社
連携団体：村杉温泉組合、新潟薬科大学
活用事業：新潟県健康関連ビジネスモデル推進事業〔H22-23〕
重点地域研究開発推進プログラム（JST）〔H21〕
事業高度化研究開発支援補助金（新潟市）〔H20〕

【お問い合わせ先】新潟バイオリサーチパーク株式会社（新潟市）
〔TEL〕 0250-25-1196 〔URL〕 <http://www.nbrp.co.jp/>



取組紹介

1. 健康ビジネスへの参入経緯

新潟バイオリサーチパークは、健康ブームによる温泉人気にも関わらず、一向に減ることのないレジオネラ菌の感染を社会問題と認識し、健康ビジネスに参入することとした。

温泉地や入浴施設で採られている従来の検査方法は、検査結果が分かるまでの所要日数が長く、費用も高いため、短期間で手軽に、かつ、低コストで検査できる商品を開発した。

2. 商品・サービスの特長

従来の専門業者に委託する検査方法では、検査結果が出るまでに1週間程度を要するが、この検出キットによる検査方法では、20分程度で結果が分かる。

そのため、レジオネラ菌が検出された場合には、温水の入れ替えや消毒、浴槽の洗浄等の対応策を素早く講じることができる。

また、専門業者に依頼することがないので、低コストで検査できるという利点もある。

なお、検出キットの濾過器については、特許申請予定である。

3. 知名度向上のために工夫した点

全国各地の温泉組合に対して、この検査キットを使用した検査方法についての周知活動を行うこととしている。

4. 販路開拓のために工夫した点

平成23年4月から販売を開始し、全国各地の温泉組合へのPRを図りながら、全国各地において販路を構築することとしている。

5. 事業に対する思い入れ

新潟バイオリサーチパークは、この検出キットを使用する検査方法の普及を通じて、今もなお後を絶たないレジオネラ菌の感染を減少させることを目指している。

また、この検出キットに改良を加えることで、レジオネラ菌のみならず、大腸菌やその他の細菌などにも応用することができるため、他の病原菌の感染を減少させることも目指している。